承認番号:R18-085

## 生命科学・医学系研究に関する情報公開について

西暦 2024 年 1 月 30 日作成

下記の研究は、福岡大学医に関する倫理委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」 第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	炎症性腸疾患患者に発生した腫瘍性病変の診断、治療、予後に関する多施設共同
	研究
研究期間	病院長の許可日~西暦 2026 年 3 月 31 日
研究責任者	炎症性腸疾患センター 高津典孝
試料・情報の収集期間	□:新たな情報を取得する場合:病院長の許可日~西暦○○年○月○日
	■:既存試料・情報を利用する場合
	■ 後向き期間:西暦 2008 年 1 月 1 日~西暦 2020 年 12 月 31 日
	□ 前向き期間:病院長の許可日~西暦○○年○月○日
研究対象者	潰瘍性大腸炎あるいはクローン病で通院歴のある患者さんのうち、期間内に
	IBD 関連腫瘍あるいは他臓器悪性腫瘍が発見された方
研究の意義と目的	潰瘍性大腸炎、クローン病ともにり患者数は増加の一途をたどっており、近年は長期
	経過例や高齢者症例の増加に伴い悪性腫瘍の合併例が増加しており、治療上の課
	題となっています。本研究は IBD 関連腫瘍・他臓器悪性腫瘍発症例および対照例の
	診療情報を多施設の診療録から抽出することにより、腫瘍発症例の臨床病理学的特
	徴や予後不良因子、適切なサーベイランス方法や治療方法を遡及的に検討すること
	を目的としています。
研究の方法	該当する患者さんを登録し情報を診療録から取得します。収集された情報は匿名
	化し九州大学でデータベースの構築を行います。得られたデータを用い、 IBD
	関連腫瘍および他臓器悪性腫瘍発症例の臨床病理学的特徴や予後に関連する因
	子を明らかにします。
研究に用いる試料・情報	【情報】 : 診療録、検査データ、画像データ等
外部への試料・情報の提供	□無
	■有 ⇒ 提供先の研究機関名:九州大学病院消化管内科
	提供先の研究責任者:北園孝成先生
外部からの試料・情報を利用	■無
	□有
情報管理責任者	炎症性腸疾患センター 高津典孝
研究のための試料・情報を利用	本学:医に関する倫理委員会で承認され病院長から許可された研究者
する者	他施設:各施設の倫理委員会で承認され研究機関の長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化(どのデータが誰のものか分からなくすること)した上
	で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研
	究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に
参加を希望されない方(患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家
族)は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用
しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されて
いた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことが
ございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試
料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。
また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報およ
び知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計
画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記
の問い合わせ先までお申し出ください。
患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利
用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または
提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
福岡大学筑紫病院 消化器内科
担当者:天野良祐
電話: 092-921-1011(代表)
(対応可能時間 平日 09:00~16:40、土曜・日曜・祝日は除く)